

令和４年度 第１回碧南海浜水族館協議会議録（要約）

- 1 日 時 令和４年５月２５日（水） １５：３０～１６：１５
- 2 場 所 碧南海浜水族館 ２階研修室
- 3 会議出席者（敬称略）
会 長 小澤 徹
副会長 神谷 晃
委 員 小島広明、高松陽子、伊藤草華、浅井久夫、水野裕子
長谷川哲巳、藤浦威明、宮原英明、阿知波英明
参 与 生田弘幸、岡崎康浩
事務局 森徹、地村佳純
- 4 傍聴者 なし
- 5 会議概要

（１）協議事項

ア 令和４年度 事業計画について

（２）報告事項

ア 令和４年度碧南海浜水族館運営研究会議について

イ 令和４年度ゴールデンウィークの状況について

ウ 円柱水槽エリアの改修について

エ 夏の特別展について

（３）連絡事項

ア 令和４年度 第２回碧南海浜水族館協議会の日程について

6 議事および質疑

（１）協議事項

ア 令和４年度事業計画について

事務局 <資料１により説明>

委員Ａ 水族館コンサートを依頼した演奏者にはどのように交渉したのか。

事務局 珍しい楽器を使った地元演奏者の名広めの目的と、当館としては水槽の雰囲気音楽とともに楽しみいただく目的が合致した

ため報酬はない。また、12月24日のXmas アクアコンサートについても、芸術文化ホールとのタイアップで、今年度はサックスの演奏を計画している。こちらでも無報酬で演奏して頂ける。

委員 A その他計画中のイベント催事について、サッカーワールドカップ水族館や受験応援水族館など、どのような切り口で公開するのか、もう少し詳しく内容を知りたい。

事務局 サッカーワールドカップは4年に一度の世界的に注目される行事であるが、水族館ではこの時期に先立ち、出場するチームのユニフォームデザインに似た色や模様の生物を展示することを考えている。受験応援水族館では、受験シーズンに縁起が良いオニダルマオコゼの生体展示と共に願掛けができるような鳥居や絵馬をモチーフにしたコーナーを企画している。

委員 A 小学4年生に向け、生きているイソギンチャクとヤドカリを教室に持っていく出張授業は他市では考えられない。自分の記憶では20年以上前から実施されているが、過去と現在において子供たちの反応はどのように変化がみられるか。

事務局 昔も今も子供たちの反応は良好で、大きな差はみられない。実物を通して教科書の内容の理解を深めることが目的であるが、想像を超える大きさのヤドカリを目の当たりにしてかなりのインパクトは受けているようだ。私たちも毎年しっかり伝わっている手応えは感じている。この活動は現在でも全国の水族館業界でも高い評価を頂いている。

委員 B 使用しているヤドカリはどれほどの大きさか。

事務局 近年はこぶし大を超える大きなものは少なくなっており、ほとんどは掌に乗せられる大きさである。

委員 B 以前マダコの勝敗占いのように、ヤドカリを使った勝敗を占うイベントも面白いと思う。

事務局 アイディアとして参考にさせて頂く。

委員 C バックヤードツアーが200円になった経緯は。

事務局 以前より、各種サービスが安価であるとの指摘が寄せられており、

他水族館とのバランスを図り、しばらく休止していたバックヤードツアーを再開するゴールデンウィーク明けより 200 円とした。今のところ苦情や意見などは寄せられていない。

委員 C 干潟の生きものの観察はどこで実施したか。

事務局 干潮の時間帯に合わせて矢作川の河口で実施している。例年株式会社アイシンのボランティアと共同でゴミ拾いをした後に、干潟で採集した生きものの解説活動を実施している。

委員 C 工作教室の傘づくりはクラゲのデザインが面白いのではないかなと思うが、船づくりとはどのような工作か。

事務局 水族館では常時、利用者のご意見をいただくアンケートボックスを設置している。その中で船を作りたいとの希望が複数件あったので企画する。現在のところ詳細までは確定していない。

委員 C 伊勢湾三河湾生物調査は特採の手続きはしているか。

事務局 生物のほとんどは潮間帯水槽の展示用として採集している。その際には事前に当該域の漁協から指定された許可証を携帯し実施している。

委員 C 潮間帯水槽改修の内容は。

事務局 当水槽は 40 年使用しているが、数年前から水質が安定せず、安定した展示生物の飼育が困難になってきていることから改修する。

会 長 協議事項(1)令和 4 年度事業計画について承認の挙手を求める。

全 員 挙手

会 長 令和 4 年度事業計画について承認されたことを確認した。

(2) 報告事項

ア 令和 4 年度 碧南海浜水族館運営研究会議について

高松委員 <当日配布資料 1 により説明>

イ 令和 4 年度 ゴールデンウィークの状況について

事務局 <当日資料 2 により説明>

会 長 何かご意見、ご質問はないか。

ウ 円柱水槽エリアの改修について

事務局　　〈資料 2 により説明〉

委員 D　　以前は入口付近にクラゲ水槽が並んでいたイメージであったが、以降はどのような展示になるのか。

事務局　　入口付近のクラゲ水槽は撤去し、現在は大水槽付近の暗いエリアで展示しているが、新規水槽はより大きく見応えが感じられると思う。

委員 C　　トヨフジ海運株式会社への感謝状は館長名か。

事務局　　感謝状は市長名で用意し、当日は新規施設前にて贈呈を予定している。

エ　夏の特別展について

事務局　　〈当日資料 3 により説明〉

会　長　　何かご意見、ご質問はないか。

委員 B　　大変楽しみにしている。40 年間の出来事が解る配布用の資料などはあるか。

事務局　　パネルは 40 年間の軌跡をたどるすごろくのようなデザインにした。その主なる内容はリーフレットにまとめてお持ち帰られるように準備している。

(3) 連絡事項

ア　令和 4 年度第 2 回碧南海浜水族館協議会について

会　長　　報告事項（1）令和 4 年度　第 2 回碧南海浜水族館協議会の開催日程について事務局の説明を求める。

事務局　　今年度の第 2 回協議会は 2 月中旬～下旬の 15：30～に開催を予定している。

今回の協議会につきまして、近日中に今回の議事録の素案を各委員に送るので、点検をお願いする。

会　長　　これで議事の一切を終わる。